

## 9 【分析7】平成24年度「基礎・基本」定着状況調査結果と平成25年度全国学力・学習状況調査結果との関係～学習内容の定着状況に改善が見られる学校の取組～

ここでは、平成24年度「基礎・基本」定着状況調査と平成25年度全国学力・学習状況調査の対象児童生徒が同一であることから両調査の関係を見た。

平成24年度「基礎・基本」定着状況調査において、平均通過率が県平均未満であった学校のうち、平成25年度全国学力・学習状況調査の平均正答率が県平均以上になった学校群と県平均未満の学校群に分け、平成25年度調査における学校質問紙の教育活動全般の回答状況において、「よくあてはまる」と回答した割合を比較した。（分析手順参照）

その際、「よくあてはまる」と回答した割合の差が5ポイント以上ある項目について取り上げ、5ポイント以上の項目は★で、10ポイント以上の項目は★★で示している。また、★印が小・中学校それぞれについて、2教科にまたがる項目を □ で囲み、★印が、小・中学校合わせて3つの教科にまたがる項目を網かけにし、すべての教科にまたがる項目をグラフとして示した。

### 【分析手順】

平成25年度全国学力・学習状況調査は悉皆調査であるため、小学校497校、中学校245校の分析を行った。

- ① 平成24年度「基礎・基本」定着状況調査において、平均通過率が県平均未満であった学校を抽出
- ② ①の学校のうち、平成25年度全国学力・学習状況調査において、平均正答率（※1）が県平均以上となった学校と県平均未満の学校を抽出
- ③ 県平均以上の学校と県平均未満の学校の平成25年度「基礎・基本」定着状況調査学校質問紙の回答状況を比較

※1 平成25年度全国学力・学習状況調査の正答率は、（A問題とB問題の正答数の合計）÷（A問題とB問題の設問数の合計）で計算している。

### <小学校>

教科	H24「基礎・基本」定着状況調査		H25全国学力・学習状況調査	
		学校数（校）		学校数（校）
国語	県平均未満	211	県平均以上	49
			県平均未満	162
算数	県平均未満	237	県平均以上	61
			県平均未満	176

### <中学校>

教科	H24「基礎・基本」定着状況調査		H25全国学力・学習状況調査	
		学校数（校）		学校数（校）
国語	県平均未満	95	県平均以上	24
			県平均未満	71
数学	県平均未満	99	県平均以上	11
			県平均未満	88

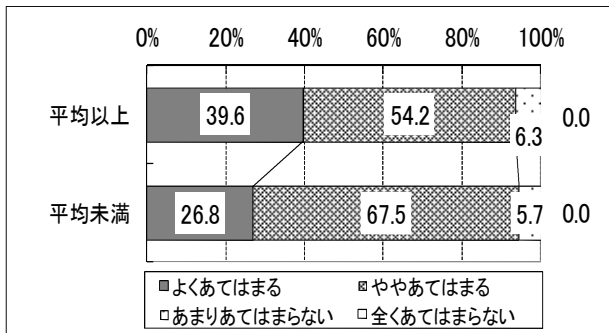
○ 平成24年度「基礎・基本」定着状況調査よりも、平成25年度全国学力・学習状況調査の方が学習内容の定着状況がよくなっていると考えられる学校は、「予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。」である。

<教育活動全般>

質問項目	小・国語	小・算数	中・国語	中・数学
① 相手や目的に応じて表現の仕方を変える指導に重点を置いた。	★★	★★		
② 既習内容の活用、他の文章や資料との比較、見通しや予想など、考える方法を教える指導に重点を置いた。	★	★★		★
③ 結論先行型で、根拠を挙げて自分の考えを述べたり書いたりする指導に重点を置いた。	★	★★		★★
④ 新聞の社説等を読んで、論に賛成、反対することやディベート等を行う指導に重点を置いた。	—	—		★
⑤ 自分の根拠の妥当性を検討する、自分の意見とは異なる他の意見を検討するなど考えを交流する指導に重点を置いた。	★★	★★		
⑥ ことばの教育について、計画的に研修を行った。		★		
⑦ 思考力・表現力の育成に焦点を当てた研修を行った。		★		★★
⑧ 「広島県教育資料」を活用した研修を行った。				★★
⑨ 「基礎・基本」定着状況調査報告書の指導改善事例を活用した授業研究を行った。	★★			★★
⑩ 「基礎・基本」定着状況調査報告書の分析を活用して自校のデータを分析・考察する研修を行った。				
⑪ 各教科等のねらいを達成するために、授業において、言語活動の充実を図った。		★	★	★★
⑫ 外国語活動（外国語（英語））の指導について、中（小）学校（中学部（小学部））と連携した。		★★		
⑬ 学習規律（聞く姿勢、発表の仕方、ノートの取り方など）の指導について、計画的・継続的に中（小）学校（中学部（小学部））と連携した。		★	★★	
⑭ 校内で推薦図書のリストを作成し、児童（生徒）に読書をすすめる取組を行った。	★	★	★★	
⑮ 様々な本や資料（図、グラフ、表を含む。）を基に自分の考えをもたせる指導をした。	★	★		
⑯ 家庭学習を計画的に行わせるような指導をした。			★★	
⑰ 予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。	★★	★	★	★★

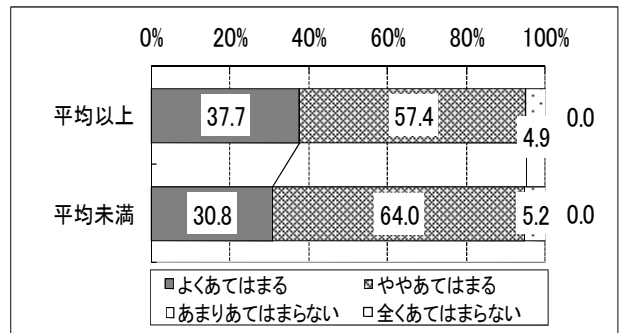
予習や復習の仕方など、家庭学習のやり方について指導をした。

【小学校 国語】



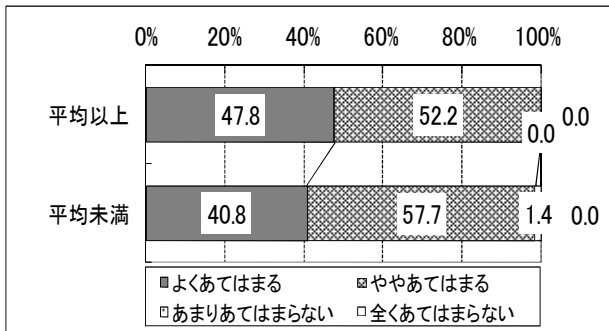
★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約13ポイントの差がある。

【小学校 算数】



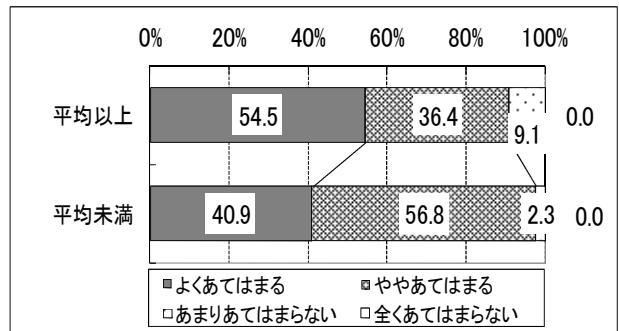
★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約7ポイントの差がある。

【中学校 国語】



★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、7ポイントの差がある。

【中学校 数学】



★ 「よくあてはまる」の回答の割合を比較すると、約14ポイントの差がある。